

プレスリリース
報道関係者各位

株式会社インフォキューブLAF LA

インテルIoTゲートウェイEdison対応 IoT/ビーコン持ち歩き型位置計測データ管理システムを開発

株式会社インフォキューブLAF LA（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：田中健吾）は、IoT/ビーコン持ち歩き型位置計測データ管理システム「GeoSTRATOS ジオストラトス IoTゲートウェイ」を開発したことをお知らせ致します。サービス提供開始は2016年1月を予定しており、インテル社Edisonに対応したIoT/位置行動解析プラットフォームとして商業施設、工場プラント、物流、自治体、医療介護など幅広い業種に展開予定です。本サービスはインテル株式会社の声掛けで集まったIoTベンチャーズの活動を通して誕生しました。当管理システムの特徴としては、ビーコン発信型端末の位置推計データ管理をゲートウェイの位置情報をベースとした分析システムにより実施するとともに、各種IoTデータのリアルタイム解析を同時に可能とするIoT/位置行動解析プラットフォームとしてサービスをご提供いたします。



図1 分析画面イメージ

(特許5629551)

【GeoSTRATOS ジオストラトス IoTゲートウェイについて】

GeoSTRATOS ジオストラトス IoTゲートウェイは、複数のIoT機器から発信されるデータを一元管理するゲートウェイ製品です。Beaconの位置推定機能を標準で装備（サーバー連携による）。

インテル社のEdison上で動作し、エッジレベルで各種IoT機器のデータをフィルタ・集計し、必要な情報のみをデータ解析プラットフォームのGeoSTRATOSに圧縮・暗号化して転送。人流と照明機器の消費電力の関係やカメラと人流データの組み合わせなど、人とIoT機器の関係性をリアルタイムに分析することが可能となります。IoT機器ごとの処理はプラグイン構造で実装が可能なため、ビジネスロジックに集中し開発工期を短縮。遠隔からのゲートウェイの死活監視やプラグインの更新などは標準装備された仕組みを活用することが可能です。

※IoTベンチャーズとは

2015年5月に開催されたIoT関連の展示会向けデモ開発を切っ掛けに、インテル株式会社の声掛けで集まったベンチャー企業7社【ぷらっとホーム(株)、NetLED(株)、Tangerine(株)、(株)インフォキューブLAFLA、(株)SASSOR、(株)MASS、ピーシーフェーズ(株)】の企業集団です。商業施設や公共施設などのコスト削減とサービス向上や売上拡大のお役に立てるIoTソリューションをパッケージ化しビジネス提案、事業展開します。

【株式会社インフォキューブLAFLA 会社概要】

会社名 : 株式会社インフォキューブLAFLA
代表取締役 : 田中健吾 宥免達憲
所在地 : 神奈川県横浜市中区日本大通り1-1番地
URL 1 : <http://www.infocube.co.jp/>
URL 2 : <http://www.lafla.co.jp/>
事業内容 : IoT/位置行動解析プラットフォームの開発

【本リリースに関するお問い合わせ】

株式会社インフォキューブLAFLA

担当 田中 宥免

お問合せ先 (E-mail) iot-ventures@infocube-lafla.co.jp